

# エーハイム リン酸除去剤

12月中旬発売開始

コケの栄養をシャットアウト!! 〈淡水・海水両用〉

コケの原因となるリン酸塩、ケイ酸塩を強力に吸着除去。コケ予防の強い味方!  
60cm水槽の水量約50ℓに対応した分包(パック)

水槽という限られた空間では、魚の餌、魚の排泄物、そして生物ろ過の最終生成物として、リン酸が蓄積されます。ごく微量のリン酸は、特に植物の生育に不可欠ですが、限られた空間の水槽中では、水量に比べてリン酸の濃度が高くなってしまい、余剰分のリン酸は生育が速いコケ類の絶好の栄養となります。その結果、汚らしいコケ類が急速に増えます。

**EHEIM phosphateout**

**エーハイム 〈淡水・海水両用〉**  
**リン酸除去剤**

コケの原因となるリン酸塩、ケイ酸塩を強力に吸着除去。コケ予防の強い味方!  
60cm水槽の水量約50ℓに対応した分包(パック)が3ヶ入り!

専用ネットバッグ クリップ付き

2519009 原産国:ドイツ

コケを抑制!!

**EHEIM phosphateout**

**エーハイム 〈淡水・海水両用〉**  
**リン酸除去剤**

コケの原因となるリン酸塩、ケイ酸塩を強力に吸着除去。コケ予防の強い味方!  
60cm水槽の水量約50ℓに対応した分包(パック)が6ヶ入り!

専用ネットバッグ クリップ付き

2515051 原産国:ドイツ

コケを抑制!!

### 3ヶ入 内容物

エーハイム  
リン酸除去剤 3包  
(1包 約65g、計195g)  
1包を水量約50ℓ(60cm水槽)使用

×3個

専用ネットバッグ  
1個

ネットバッグクローシング  
クリップ 1個

〈3ヶ入り〉オープン価格  
エーハイムコード:2519009

### 6ヶ入 内容物

エーハイム リン酸除去剤 6包  
(1包 約65g、計390g)  
1包を水量約50ℓ(60cm水槽)使用

×6個

専用ネットバッグ  
1個

ネットバッグクローシング  
クリップ 1個

〈6ヶ入り〉オープン価格  
エーハイムコード:2515051

## 使用方法

- ①パック(包)を開け、同梱のネットバッグに入れ、口をしめてから砕けた粉を水でよく洗い流します。1パック(包)が約50ℓの水量処理に使用できます。小型水槽の場合は水量に応じて使用してください。

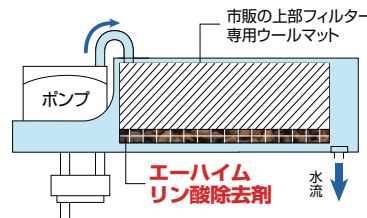
【例】25ℓ水槽の場合は1パック(包)の約半分の量を使用してください。

- ②ネットバッグを水の流れの良い場所に置きます。直接水槽内には入れないください。魚がついたりした場合、吸着材が小さくなり、水中にこぼれ出る場合があります。

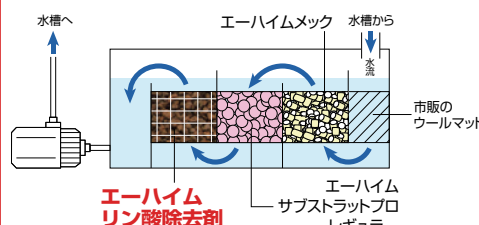
### 【外部式フィルターでの使用例】



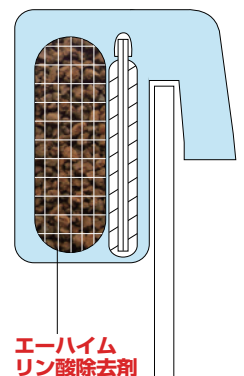
### 【上部式フィルターでの使用例】



### 【外置き式フィルターでの使用例】



### 【横掛け式フィルターでの使用例】



## 特 徴

- エーハイム リン酸除去剤は、pHを変動させることなく、水槽内のコケ発生の原因となるリン酸塩やケイ酸塩を吸着して除去する吸着剤です。  
熱帯魚、海水魚、サンゴやソフトコーラル、水草、エビ、カニ等の飼育水槽に使用できます。
- パック(包)単位で使用量の目安が可能です。  
1包(約65グラム)を、約50ℓの水量(おおよそ60cm水槽です)で使用します。約25ℓ水槽ではおおよそ半分の量を使用します。
- 1度吸着したリン酸やケイ酸を放出しません。使用中に溶解することはありません。
- ペーハー(pH)値に影響を与えません。
- 外部式フィルター、上部式フィルター、横掛け式フィルター、オーバーフローフィルター等に使用できます。
- 淡水、海水両用。

## 交 換

効果は約3ヶ月ぐらい持続します。ただしリン酸、ケイ酸の濃度が高い場合は持続期間が短くなります。その際は1度水かえをしてから使用するか、1ヶ月ぐらいで交換することをお勧めします。

## ご注意

- 飼育水中のリン酸濃度が高い場合、リン酸除去を急激に行うことで水質環境が急激に変化し、魚やその他の水中生物が死亡する危険があります。このような場合は1度水替えをしてから本品をご使用ください。又、規定量以上を使用しますと水質の急変を招く危険性があります。規定量を厳守ください。**
- 本品は本来の目的以外にご使用にならないでください。
- パック(包)の中で一部細かく砕けている場合がありますので、ご使用前に水でよく洗い流してください。
- 誤ってお子様飲み込んだ場合は、すぐに吐き出させ、医師にご相談ください。
- 日光が当たらない場所で、お子様の手が届かない所で保管してください。
- 効果の持続期間は、水質や飼育環境により多少異なります。
- 魚病薬を使用される場合は、成分を吸着することがありますので、魚病薬の使用前に本品を取り出してください。